

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 132 2022年2月

発 行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 2021 年度第 2 回信頼性フォーラム 「電子部品，電子機器の故障解析とは・・・原点に立ち返り考える」

(日 時) 2022年3月10日(木) 10:25~17:15

(形 式) オンライン開催 (Microsoft Teams を使用)

(参加費) 一般(非会員) 6,000 円，会員 5,000 円，学生 2,500 円

(資 料) 学会ホームページよりダウンロードしていただくことになります。予めご了承ください。

(概 要)

故障物性研究会では、2017年から4回に亘り信頼性フォーラムを行ってきました。その根底に一貫してあるのは、第1回の「製品事故を繰り返さないために」という思いです。そのためには、次世代(伝承)へ、サプライチェーンの上流や下流へ、そして業種を越えて、製品事故や故障に関する情報を伝えていくことが重要で、それらを課題として取り上げてきました。今回は、原点に立ち返り、故障解析の装置や手法で本当は何が見えているのか、それをどう捉えるのか、という点に主眼を置き、故障解析技術の基本や応用の事例を取り上げました。パネルディスカッションでは、故障解析の委託者側、受託者側、それぞれの立場からの課題を取り上げ、それらの解決策を導き、双方にとって効果が期待できる議論につながればと思います。本フォーラムによって、みなさまの故障解析観を広げるの一助になれば幸いです。

(プログラム) 講演タイトル、および時間配分は、変更の可能性があります。

- | | | |
|-------------|--|---------------------------------|
| 10:25~10:30 | 参加者への連絡等 | 総合司会 遠西繁治氏(新川) |
| 10:30~10:35 | 開会挨拶 | 土屋英晴氏(日本信頼性学会 副会長) |
| 10:35~11:15 | 電子部品・電子機器の故障解析概要 | 味岡恒夫氏(故障物性ソリューション) |
| 11:15~12:10 | SEM/EDS で出来る故障解析～依頼分析の前に～ | 齋藤彰氏(村田製作所) |
| | (昼休み) | |
| 13:10~13:40 | 光学的手法を用いた応力・結晶欠陥評価法と電子部品、半導体デバイスへの適用 | 杉江隆一氏(東レリサーチ) |
| 13:40~14:20 | 透過X線/X線CTと超音波探傷の違いについて | 中川渉氏(日本バーンズ) |
| | (休憩) | |
| 14:40~15:40 | 解析受託サービス各社からのプレゼン <方針・特徴・メニュー・解析事例> (各20分) | 高森圭氏(沖エンジニアリング)
池本裕氏(クオルテック) |

廣岡知之氏（楠本化成 ETAC）

（休憩）

15:50～17:10 パネルディスカッション ”故障解析の外部委託：委託者と受託者で解決する故障問題“

コーディネータ：佐藤博之氏（アドバンテスト）

パネラー：高森圭氏（沖エンジニアリング）

池本裕氏（クオルテック）

廣岡知之氏（楠本化成 ETAC）

藤田忠重氏（横河電機）

安藤千春氏（コニカミノルタ）

17:10～17:15 閉会挨拶

佐藤博之氏（アドバンテスト）

（申込方法） クレジットカードにてオンライン決済となります。

お手続き先情報は近日中に学会ホームページに掲載いたします。

（お問合せ） 日本信頼性学会事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内

TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

講演内容のアブストラクト等の詳細は、決定次第、学会ホームページに掲載いたします。

日本信頼性学会 故障物性研究会

前回に引き続き、2022年4月例会も web 会議システム（Microsoft Teams）を活用して実施予定です。ご参加を希望の方は、4月日までに事務局（reaj@juse.or.jp）宛てに、必ず、御所属、御名前、メールアドレスを連絡頂けるようお願いいたします。そのメールアドレス宛てに Teams の開催案内を差し上げます。

（日 時） 2022年4月22日（金）15:00～17:00 *Teams 会議室は 14:30 から開設する予定です。

（形 式） web 会議システム（使用ツール：Microsoft Teams）

*プログラムの詳細は決定次第、学会ホームページに掲載します。

（連絡先） 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp

故障物性研究会 主 査 土屋英晴 tsuchih@katch.ne.jp

副主査 味岡恒夫 tajioka@kdn.biglobe.ne.jp

ソフトウェアテストシンポジウム 2022 東京（JaSST '22 Tokyo）

ソフトウェアテストシンポジウム（JaSST）東京は、初回開催から数え、おかげさまで今回で 19 回目の開催となります。

2003 年の開始当初 200 名程度の参加者で始まった JaSST は、北海道、東北、新潟、東京、東海、北陸、関西、四国、九州と全国 9 地域に加え、レビュー技術にフォーカスした JaSST Review、地域にとらわれず運営と参加者の相互関係で学び合う JaSST Online や JaSST nano が開催され、東京開催だけでも 2 日間で延べ 1700 名もの方々に参加いただくほどのイベントに成長してきました。

このようなソフトウェアテストに対する世の中の継続的な関心の高さと、常に進歩し続ける技術があるのは、全国のソフトウェア開発現場や研究の場における、技術者、管理者、研究者の強い思いと、日々

の絶え間ない努力があったからにはほかならないと考えています。その強い思いとともに、ソフトウェアテストおよびソフトウェア品質に関する技術をさらに発展させていくべく、今回も JaSST Tokyo を開催いたします。

JaSST'22 Tokyo も前年に引き続きオンライン開催となります。

ご参加いただいた皆様にソフトウェアテスト分野の最新動向に触れていただき、議論を深めあえる場となることを目指しております。

ソフトウェアテストに関して、国内最大級の催しである JaSST'22 Tokyo で、テストの重要性や楽しさを体感していただき、次の日からの現場での活力に変えていただければと思います。

皆様のご参加を実行委員一同、心よりお待ちしております。

(日 時) 2022 年 3 月 10 日 (木) ~11 日 (金)

(形 式) オンライン開催

(問合先) 特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) 事務局

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10 A フロント芝 2 丁目 7F

TEL03-5444-7601 FAX03-5444-8095 E-mail : query@jasst.jp

詳細は、<http://www.jasst.jp/> よりご参照ください。

日本オペレーションズ・リサーチ学会 2022 年春季研究発表会 & シンポジウム

(日 時) シンポジウム : 2022 年 3 月 16 日 (水)

研究発表会 : 2022 年 3 月 17 日 (木) ~18 日 (金)

(形 式) オンライン (群馬大学)

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合先) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 2022 年春季大会事務局

E-mail : nc2022s@m.orsj.org

詳細は、<https://orsj.org/nc2022s/> よりご参照ください。

国際会議 ICECCS2021

The 26th International Conference on Engineering of Complex Computer System

ICECCS はソフトウェアシステムの伝統ある国際会議として知られており、要求工学、形式検証、設計、モデル開発、信頼性、耐故障性、テスト、セキュリティなどの伝統的な研究テーマに加え、サイバーフィジカルシステム、IoT、アジャイル開発、センサーネットワーク、ビッグデータに関する最近の話題についても包括的な議論がなされます。

ICECCS は CORE Rank A のトップカンファレンスです。採択された論文は IEEE CPS から出版されるプロシーディングスに掲載されます。開催形態は以下の通りです。

(日 時) 2022 年 3 月 26 日 (土) ~30 日 (水)

(主 催) 広島大学

(会 場) 広島 (オンライン参加も含むハイブリッド開催)

(問合せ先) 広島大学 土肥 正 Email : dohi@hiroshima-u.ac.jp

詳細は、 <http://iceccs2022.xsrv.jp/> よりご参照ください。

日本人間工学会第 63 回大会

日本人間工学会第 63 回大会の開催を下記のように予定しております。多数の皆様にご発表、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

(日 時) 2022 年 7 月 30 日 (土) ~31 日 (日)

(主 催) 日本人間工学会

(会 場) 尾道市役所本庁舎 (広島県尾道市久保 1-15-1)
しまなみ交流館 (広島県尾道市東御所町 10-1)

(テーマ) 人と技術に関係を再考する

(問合せ先) 一般社団法人日本人間工学会第 63 回大会事務局

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学学術研究院自然科学学域知能機械システム学講座 知能システム組織学研究室内

担当：土井俊央氏 E-mail : jes-63@ergonomics.jp

詳細は、 <https://www.ergonomics.jp/conference/2022/index.html> よりご参照ください。

The 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM Nara 2022 (2020)

(日 時) 2022 年 8 月 23 日 (火) ~26 日 (金)

(主 催) オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 奈良春日野国際フォーラム 薨~I・RA・KA~ (奈良市春日野町 101)

(テーマ) P&OM and Strategy In the Era of Technological Revolution

(事前参加申込〆切) 2022 年 5 月 20 日 (金)

詳細は、 <https://jomsa.org/worldpom/> よりご参照ください。

公益財団法人 G-7 奨学財団 令和 4 年度助成事業公募

当財団は、「優秀な頭脳をもち、大きな時代の流れに対応して、今までになかったビジネスや技術開発、及びスポーツ等に情熱と、やる気をもって取り組む人材」に対して支援を行うことで、社会に貢献する人材の育成、学術及び科学技術の振興、及びスポーツの普及、振興に寄与して参ります。令和 4 年度に実施する 3 事業を次のようにご案内いたします。

公益財団法人 G-7 奨学財団 理事長 木下 守

(募集期間)

【奨学金事業】

募集開始：令和 4 年 4 月 1 日、 募集締切：令和 4 年 4 月 30 日 (当日消印有効)

(奨学金・助成金の予定金額及び採択予定件数)

【奨学金事業】

助成金額：1件あたり上限120万円， 採択件数（予定）：38件程度

*選考スケジュールや奨学金・助成金の交付方法等は，<https://g-7foundation.or.jp/> よりご参照ください。

(お問い合わせ) 公益財団法人 G-7 奨学財団 事務局

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台5丁目19-2

TEL: 078-798-5477 FAX: 078-798-5470 E-mail : office@g7foundation.or.jp

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
<u>2021年度第2回信頼性フォーラム</u>	オンライン開催	2022/3/10		近日，掲載予定
ソフトウェアテストシンポジウム 2022 東京	オンライン開催	2022/3/10-11		http://www.jasst.jp/
日本オペレーションズ・リサーチ学会 2022年春季研究発表会&シンポジウム	オンライン開催	2022/3/16-18		https://orsj.org/nc2022s/
The 26 th International Conference on Engineering of Complex Computer System	オンライン参加も含む ハイブリッド開催	2022/3/26-30		http://iceccs2022.xsrv.jp/
G-7 奨学財団 令和4年度助成事業公募		2022/4/30		https://g-7foundation.or.jp/
(一社) 日本人間工学会第63回大会	尾道市役所本庁舎他 広島県尾道市	2022/7/30-31		https://www.ergonomics.jp/ conference/2022/index.html
The 6th World Conference on Production and Operations Management – P&OM Nara 2020	奈良春日野国際フォー ラム/奈良市	2022/8/23-26	2022/1/31	https://jomsa.org/worldpom/